

2015 年度試験より 外部英語試験による加点制度開始！

行政の国際化の流れを受け、政策立案等の業務を行う国家総合職試験では、一定レベルの英語資格ホルダーに優遇措置がとられることになりました。

※下記の変更点は、2014 年 1 月 31 日時点での人事院発表の内容です。受験の際は必ず最新の受験要項をご確認ください。

■対象となる試験区分

国家総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）の全区分

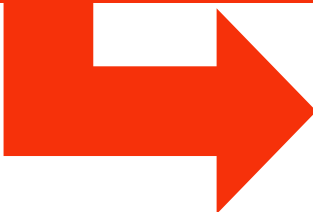
■対象となる英語試験と加点方法

英語試験のスコア等を有する受験者には、最終合格者決定の際に、スコア等に応じて以下の点数が加算されます。

	TOEFL(iBT) [®]	TOEIC [®]	IELTS [™]	英検
15 点加算	65 以上	600 以上	5.5 以上	—
25 点加算	80 以上	730 以上	6.5 以上	準 1 級以上

■スコア等の有効期限

試験実施年度の 4 月 1 日から遡って 5 年前の日以後に受験したスコア等が有効。



**TAC・W セミナーは
英語の加点制度にも柔軟に対応!!**



**国家総合職各種本科生は
TAC TOEIC[®] 講座を 30%off で
お申込みいただけます。**

[→詳細はこちらをご覧ください！](#)